

## 第 18 回動脈硬化教育フォーラムを開催して



葛谷雅文会長 開会の辞

第 18 回動脈硬化教育フォーラムを「脂質異常症治療の update」のテーマで、2018 年 2 月 4 日にキャスルプラザ名古屋で開催させていただきました。会員の皆様におかれましては、ご多忙にも関わらず多大なご尽力をいただき誠にありがとうございました。ここに心より御礼申し上げます。

おかげをもちまして、教育フォーラム参加者は 454 名（医師 175 人、医療関係者 235 人、学生 7 人、その他 37 人）、市民公開講座には 130 人の方々にご参加をいただき、盛会のうちに会を終えることができました。

今回のフォーラムの特徴としては医師以外のメディカルスタッフの方々にも聞いていただける企画を山下理事長よりご指示いただき、管理栄養士さらには保健師等の方々を対象とした企画を取り入れさせていただきました。詳細は以下に記載いたしますが、この企画に大変多くのメディカルスタッフの方々にご参集いただきました。改めて動脈硬化予防・治療に関しての多職種の方々との協働の重要性を再認識いたしました。

今回は 3 会場を使用し、第一会場は例年と同様に「教育講演：動脈硬化研究の進歩」について、二宮利治先生、範江林先生、江頭健輔先生、斯波真理子先生、横手幸太郎先生に、それぞれのご専門の分野の最先端のお話をいただきました。午後からは「動脈硬化症包括管理の実際」のテーマでリスクの集積した 2 型糖尿病患者に関して三浦義孝先生に、高齢者脂質異常症の包括管理に関して神崎恒一先生に事例を含めた解説をお願いし、パネルディスカ



第一会場風景

セッションを行いました。脂質異常症の、それ以外の疾病や年齢を配慮した包括的治療に関する理解が深まったものと思います。その後、日本医師会産業医制度産業医養成講座で脂質異常管理を含む様々な動脈硬化に関連するリスク管理について5名の演者からお話をいただきました。また第一会場の最後には国立長寿医療研究センターの荒井秀典先生より現在作成中の「脂質異常症診療ガイド 2018 の概要」をご紹介いただきました。

第二会場では、午前中に「動脈硬化予防・治療に関する管理栄養士セミナー」を丸山千寿子先生に企画していただき、ケースを基に実践的なセミナーを開催していただきました。このセミナーには多くの方に興味を持って参加いただき、途中で椅子を補充していただく必要があるほどの大人気でした。その後、「医学倫理教育セミナー：医学研究における倫理指標について」を厚生労働省の古田淳一先生に大変分かりやすくご解説いただきました。午後からは「保健師等対象セミナー：「動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017 版」を指導現場に活かす」が開催されました。この企画は夏の理事会の時に持ち上がり、急遽、津下一代先生にお願いし企画をしていただきました。これに関しても実践的なセミナーを企画していただき、多くの方が参加していただきました。

第三会場は午後「市民公開講座：健康長寿のための動脈硬化予防」を北徹先生、江草玄士先生に座長をお願いし、市民に向けたより分かりやすいお話を横山信治先生、澤田亨先生、荒井秀典先生、松本昌泰先生をお願いいたしました。

何分、手弁当でのフォーラム開催で、行き届かない点多々あり、参加された方々にはご不便をおかけした面もあったと存じますが、学会理事・(名誉)会員の先生方ならびに事務局の皆様、関係企業の皆様、さらには後援をいただきました愛知県医師会の皆様のおかげをもちまして、何とか無事終了することができました。ありがとうございました。

2020年7月には第52回日本動脈硬化学会総会・学術集會も会長を仰せつかっており、引き続き、会員の皆様のご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

第18回動脈硬化教育フォーラム会長  
葛谷 雅文



脂質異常症診療ガイド 2018 の概要



動脈硬化予防・治療に関する管理栄養士セミナー